

【表紙】

| | |
|------------|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2026年6月29日 |
| 【会社名】 | 横浜冷凍株式会社 |
| 【英訳名】 | YOKOREI CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 古瀬 健児 |
| 【本店の所在の場所】 | 横浜市鶴見区大黒町5番35号 (同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。) |
| 【電話番号】 | 該当事項はありません。 |
| 【事務連絡者氏名】 | 該当事項はありません。 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 横浜市西区みなとみらい三丁目3番3号 横浜コネクスクエア10階 |
| 【電話番号】 | (045)210-0011 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 吉田 郷 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。なお、本臨時報告書は、当該事象の発生した時点で遅延なく提出するべきでしたが、本日まで未提出となっておりましたので今般提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
2024年12月25日

(2) 当該事象の内容

当社グループは、2024年11月29日付「特別損失の計上に伴う数値変更見込みに関するお知らせ」及び2025年1月6日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」に記載のとおり、海外取引先の財務内容の悪化に伴い、監査法人との検証・協議の結果、第76期(2023年9月期)に遡って投資有価証券評価損、債務保証損失引当金繰入額及び貸倒引当金繰入額を特別損失に計上する決算訂正を2024年12月25日開催の取締役会で決議し、2025年1月6日に開示しました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年9月期に遡って、以下のとおり投資有価証券評価損、債務保証損失引当金繰入額及び貸倒引当金繰入額を特別損失に計上する決算訂正を2024年12月25日開催の取締役会で決議し、2025年1月6日に開示しました。

| | | |
|------|--------------|----------|
| (連結) | 投資有価証券評価損 | 2,604百万円 |
| | 債務保証損失引当金繰入額 | 4,487百万円 |
| | 貸倒引当金繰入額 | 6,421百万円 |

| | | |
|------|--------------|----------|
| (単体) | 投資有価証券評価損 | 2,604百万円 |
| | 債務保証損失引当金繰入額 | 4,487百万円 |
| | 貸倒引当金繰入額 | 6,421百万円 |

以上